

平成29年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」について

本調査については下記により実施しました。文部科学省の公表に併せ、本県分について公表します（国立、私立学校を除く）。

## 記

### 1 調査の名称

平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

### 2 調査の趣旨

本調査は、児童生徒の問題行動等について、全国の状況を調査・分析することにより、教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、その実態把握を行うことにより、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応に、また不登校児童生徒への適切な個別支援につなげていくもの。

### 3 調査対象期間 平成29年度間

### 4 調査項目及び対象

区分	調査項目	調査対象
調査Ⅰ	小学校、中学校及び高等学校における暴力行為の状況	国公立小・中・高等学校
調査Ⅱ	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等	国公立小・中・高・特別支援学校、 県教育委員会 市町村教育委員会
調査Ⅲ	小学校、中学校における長期欠席の状況等	国公立小・中学校、市町村教育委員会
調査Ⅳ	高等学校における長期欠席の状況等	国公立高等学校
調査Ⅴ	高等学校における中途退学者数等の状況	国公立高等学校
調査Ⅵ	小学校、中学校及び高等学校における自殺の状況	国公立小・中・高等学校
調査Ⅶ	出席停止の措置の状況	市町村教育委員会
調査Ⅷ	教育相談の状況	国公立小・中・高・特別支援学校、 県教育委員会、 市町村教育委員会

### 5 調査方法

平成29年度のそれぞれの状況について、調査票を市町村教育委員会、県立学校に配布し、市町村教育委員会、県立学校が記入した調査票を県教育委員会で取りまとめ、文部科学省が集計。